

秋川市 硬式テニス連盟ニュース 第17号

発行・秋川市硬式テニス連盟広報部 大島 (59) 0249

いざ、柳沢丸出航!



会長に就任して

柳沢 相徳

また、テニスの季節がやって来ました。冬の間、練習不足を嘆いていたテニヤチにとって待ちに待った季節が到来したわけですね。

ところで、本年は、数年ぶりの役員の大幅入替えが行われ、新鮮な何かへの期待と同時に、不慣れへの不安が入り混じった空気が何となく感じられるスタートです。会長に

推された私自身、渾身不安の船出です。新役員の方々が察しられます。しかし、連盟も養分以来、十数年経ち、それなりに伝統というか、組織力がついて来たので、やうやうと新しいメンバーで役員が構成されるという時代がやって来たと。やはり、喜ばしいことだと思えます。

何とか、このメンバーで新しいテニス連盟の方向付け、かじ取りをやってゆきたいと考えています。連盟の皆様のご協力をお願いします。

さて、六十二年度は、次のことを基本的な方向として、諸施策を実施してゆきたいと考えています。

(1) 連盟員仲間のより緊密親

陸化

(2) 中・上級者の一層のレベルアップ

ルアップ

(3) 具体的方針として、市民大会(春のW、秋のS、壮年、MIX)の参加者拡大によるレベルアップ

これらは、今までも連盟の方向として努力して来たことですが、これらの点を、確実に、一点づつ詰め、半歩前進させてゆきたいと考えています。

そうしたやり方についてはいろいろなことが考えられると思います。会員の皆様にお願ひしたいことは、そのためにこんなことをしたらいい、こうすればもっとよくなる、という案をぜひ役員のほうへお寄せ下さい。

皆で渡れば恐くない、といひます。皆様の幅広い意見を出していただき、それを反映させることによって、より健全な、確実な前進をしてゆきたいものです。



テニス三昧

吉田栄久夫

私がテニスを始めたのは一九六〇年代の後半、シドニー駐在時代の頃だから話しは古い。当時のオーストラリアには、ローズウォール、ニューカム、レーバート、グーラゴンといった世界のトップがひしめきあっており、特にローズウォールの世界各地での活躍の記事は、あの芸術的ともいえるバックハンドスライスの写真と共に連日スポーツ面のトップを飾っていました。

そんな環境に刺激されてテニスに打込んだのが病気の始まりでした。その後、二〇年間余暇のほとんどはテニスさんまに明け暮れてきました。その成果は全豪ともかく市民大会で一回戦に勝つのがやっとといった体たらくです。

しかしトロフィーこそもらえませんでした。それ以上の貴重なものを得たのもテニスを続けてきたお陰であつたと思つています。

ところで当連盟は発足後十二年になりますが、役員、コーチ、それに会員の皆さんがそれぞれの立場で『自己に厳しく、他人に寛大である』姿勢が伝統として見事に息づいて

いると思ひます。これこそが市民スポーツ団体のような考え方、技術レベルの異なる集団が気持ちよくブレイン出来る最も大切な事のように思ひます。

最後になりましたが、会長在任中の皆様からの身にまわる御協力、御助力に対し、この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

今後ますます当連盟が発展する事を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

▼ 定例総会結果報告

三月二十二日中央公民館にて昭和六十一年度の定例総会が行なわれました。議題は前回の連盟ニュースと共に皆さんのお手元にお送りした内容です。

議題No.一から七番まで全て承認されました。今回の定例総会で注目されたのが、議題六番の、規約改正で会長の任期が二年を限度とするという事です。これに対し出席者三十名が賛否両論の意見を述べた後投票となり、結果は賛成十八、反対十二で可決されました。

議題No.二から七番まで全て承認されました。今回の定例総会で注目されたのが、議題六番の、規約改正で会長の任期が二年を限度とするという事です。これに対し出席者三十名が賛否両論の意見を述べた後投票となり、結果は賛成十八、反対十二で可決されました。

62年度役員担務



六十二年度の役員担務が左の様に決まりました。皆さん御協力お願いいたします。

コーチ部より

中田 修

コーチ部では、今年も皆様の御協力により、強力なコーチングスタッフを編成することが出来ました。今年度も、このコーチ陣により、各種テニス教室（年間スケジュール表を参照）を開催し、初級者のレベルアップを図る予定です。コーチ練習会については、一ヶ月に一回のペースで計画し、その都度、リーダーコーチを置き、練習内容を充実すると共に、指導方法についても統一したものを確立出来る

場にしてゆきたいと考えています。
楽しいテニス、強いテニス・等、テニスにも色々ありますが、それぞれの目標に向って、今年度も又良い汗を流しましょう。
コーチの皆さんよろしくお願ひします。

〔会 長〕	柳沢
〔副 会 長〕	公式戦選抜、高連協担当 亀井(三)・佐々木
〔会 計〕	会計、保険、会員証、名簿管理等 岡枝・日出
〔広 報〕	連盟ニュース、広報活動 大島・岩井・大田
〔コーチ担当〕	テニス教室、水曜練習会、コーチ練習会、日曜テニス教室 (佐々木)・中田・北浦
〔社会人担当〕	多摩社会人担当 菊池・内山
〔事業担当〕	市民大会担当 (亀井)・亀井(恵)・吉崎・菊池 合宿、納会、親善試合担当 (菊池)・馬場・中村・神田・中山
〔理 事〕	柳沢・亀井
〔評 議 員〕	岩井・中田・北浦・菊池・神田

テニス教室および初心者テニス教室コーチ分担表(1987年度)

月	日	行 事	男性コーチ	女性コーチ	月	日	行 事	男性コーチ	女性コーチ
4月	5日	コート開き	亀井、吉崎		10月	10日		太田、内山	
	12日		小松、大島			11日		小島、中田	
	29日		中村、森野			18日		高木、中田	
5月	3日		門脇、中島			25日		倉田、橋本	
	4日		太田、尾又		11月	1日		吉田、大島	
	5日		小島、小林			3日		船川、吉崎	
	10日		高木、北浦			8日		岡枝、森野	
	24日		倉田、伊藤			23日		小松、中島	
	31日		吉田、中田			29日		小松、尾又	
6月	14日	テニス教室	岡枝、小松、中島、亀井	北浦、大井	12月	6日		和田、小林	
	21日	テニス教室	小松、大島、吉崎	太田、石橋	1月	15日	初 打	中田、北浦	佐々木
	28日		和田、森野			17日		門脇、中田	門脇
7月	5日		中村、中島			24日		太田、大島	太田
	12日		門脇、尾又			31日		小島、吉崎	小島
	19日		太田、小林		2月	7日		中島、北浦	和田
	26日		船川、小沢			11日		倉田、北浦	北浦
8月	2日		小島、北浦			14日		吉田、内山	森田
	9日		高木、中島			21日		船川、中田	北村
	16日		倉田、中田			28日		和田、大島	門脇、山崎
	23日		吉田、橋本		3月	6日		中島、森野	中村、菊池
	30日		船川、大島			13日		小松、小沢	小島
9月	13日	テニス教室	和田、小松、吉崎、森野	佐々木、大井		20日		吉田、内山	森田
	15日	テニス教室	和田、中島、中島、尾又	北村、亀井		21日		倉田、小沢	船川
	27日		中村、小林			27日		和田、北浦	菊池
10月	4日		門脇、北浦						

六十二年度コート開き
四月五日総合グラウンドのコートがオープンしました。今年の冬は、大雪もなく山も少なく、コートでの修練事も順調に進み予定どおりオープン出来ました。コート開きに合せた様に周辺の桜も満開で、コート開きに参加した人達は花見気分と四月月ぶりのクレーコートに感激を覚えました。長いシーズン、コートを大切に使いましょう。又この日はお茶会とチャリティ「募金も行なわれ、お菓子の横に募金箱を置きお菓子を食べながら募金に協力していただきました。募金金額は三千九百八十六円になりました。御協力ありがとうございました。

大島春の合宿

地球は今だ冷めず

大島行きは今度で二度目、船酔いの心配などまったくなく、四月十七日竹芝桟橋を出発、今回の合宿は観光を兼ねての合宿だ。心はもう三原山へ飛んでいる。民宿に着くやいなや、コートへと飛び出して行く者、コートは逃げないよと言いながら仮眠する者、二手に別れた。朝食後コートに出る。うぐいすの鳴き声が心地よく身体をすり抜ける。ボールを返って走る。暑い、が汐風は冷めたい。暑い割に



には汗は出ない。テニスをすることは絶対のコンディショニングだ。昼食を早々にすませ、バスで噴火口を見に行く。待ちに待った時が来たのだ。溶岩に足を取られながら急な山路を登る。ここがテレビニュースで見た炎のカーテン、割れ

には汗は出ない。テニスをすることは絶対のコンディショニングだ。昼食を早々にすませ、バスで噴火口を見に行く。待ちに待った時が来たのだ。溶岩に足を取られながら急な山路を登る。ここがテレビニュースで見た炎のカーテン、割れ

春の合宿



4月17日 ~ 4月19日

日噴火か！大地が深く切れ込んでいる。底の方では今だ白煙を上げていた所もある。靴底を通して熱が伝わってくる。恐る恐る溶岩に触れて見る。熱い!! この熱さが地球の熱

さなのか。今ドカンと来れば俺は跡方もなく、ただの水蒸気として消えてしまうだろうと思うと背筋が寒くなった。周辺を見れば白骨の様に立枯れた木の群れ、まるで自分が



地獄絵の中に迷いこんだ様な気持ちだった。……

夜は海の幸いっぱい料理が並んでいた。お頭付きの金メダイや各種のサシミ、貝類と盛り沢山。新鮮がい、新鮮より、とても美味しかった。翌十九日は、大島の人達と親善試合が行われ、昼食はバーベキューと、大島の人達と一体になり楽しい一時をすごした。テニスと噴火口と海の幸。地球の熱さより数倍熱い島人の熱き人情を感じた春の合宿でした。



▼レッスンプログラムのテニス教室
七月十九日中央公園コートにて市の体協主催のテニス教室が行われます。ヘッドコートに未沢その子プロと他四名を招いて行なわれます。時間は十時三十分から四時三十分まで、募集人員六十名です。詳細は市の公報を見て参加される方は直接体協へ申し込んで下さい。プロのテクニクを盗んでレベルアップをしよう。

▼総合グラウンドコート横の十周年記念植樹の桜が今年初めてかわいい花を咲かせました。またひとつ楽しみが増えましたね。

▼更新手続きをまだ済ませてない方は急ぎお願いします。尚、コートへ入る時には必ず会員証をつけて下さい。

京染呉服

おまた

<会員 1割引>

電話 (店) 58-3169
(別) 58-5435

仲間の広場



渡伊 荒竹 柳 日山 山神 岩篠

辺 藤井 内沢 置科 田山 間原

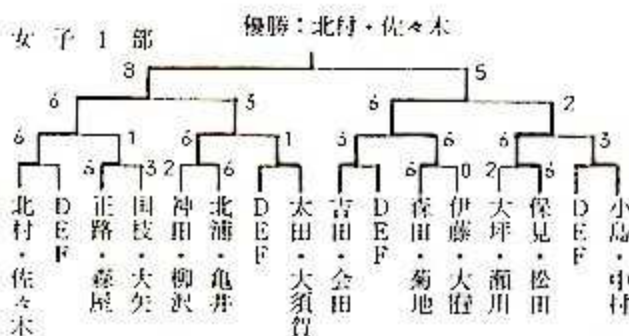
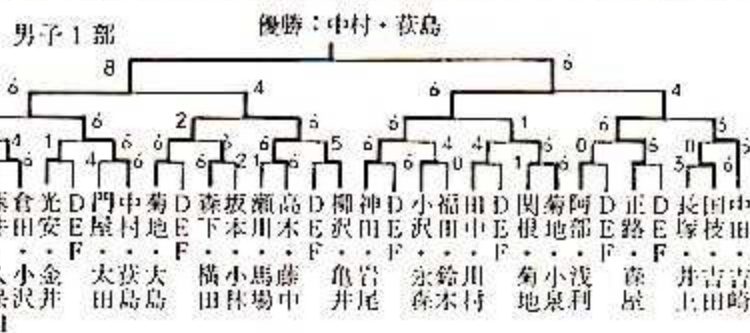
今回は合宿でお世話になった大島の人達です。三原山の噴火、麓置所先での不自由な生活にもめげず、島に帰ってからは、テニスに、観光大島復興にと努力されている素敵な皆さんです。(合宿時、バーベキュー会場で)

尚、写真中央部にデレックと立っている変なおじさんは無視して下さい。

四月二十六日、男子女子の一部の試合が行なわれました。男子は一ブロックに優勝候補がそろってしまい初戦から激しい戦いとなり、その中から抜け出した中村・荻島組がV奪回となりました。女子の方も激しい女の戦いが繰り広げられました。佐々木・北村

組がVと達成しました。今大会では高校生の参加も多く市の広い大会となりました。二部の大会の方は二週続けての雨となり、残念ながら中止となりました。二部出場予定だった皆さん、秋のシングルス戦でウッポンを晴らして下さい。

佐々木「今日は結婚記念日なので二重の喜びです。だから皆でお祝いして下さい。」北村「去年と二回続いたので改めてもらえたと思います。これで自信ができました。」おめでとうございました!!



【優勝者インタビュー】

中村「今年は強豪中村・鈴木ペアと当たったので優勝だったのが今までの優勝の中で一番うれしかった。」

荻島「相手によって戦法を変えた。頭を使ったテニスでした。」



荻島・佐々木・北村・中村

春の市民大会